

# 備えて安心！わが家の防火対策

今年は市内で火災が増えています。大切な命や財産を守るため、ご自宅の火の元を今一度点検するとともに、火の取扱いには十分注意しましょう。

## 家庭での火災予防

- コンロのそばから離れるときは必ず火を消す
- 燃えるもののそばに洗濯物を置かない
- 寝たばこはしない
- 住宅用火災警報器と消火器を設置する

### 今すぐ確認！～その①～

## 住宅用火災警報器を設置しましょう

— 点検も忘れずに —

消防法により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられています。火災を早期発見することは、大切な命や財産を守ることに繋がります。

消防本部では、消防団や町内会、自主防災組織と連携し、電話や戸別訪問による設置を呼びかけていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。



### 設置したからといって安心は禁物！

— 作動点検を忘れずに行いましょう —

- 住宅用火災警報器の本体から下がっているひもを引く、またはボタンを押すことにより、作動点検ができます。
- 少なくとも、年に一度は点検し、その際には本体に付着したホコリを乾いた布で拭くなど、汚れを取り除きましょう。



### 今すぐ確認！～その②～

## 住宅用消火器を設置しましょう

— 点検と訓練も忘れずに —



初期消火で消火器を使うことは大変効果的ですので、もしもに備えて住宅用消火器を設置しましょう。使う際の合言葉は「あわてず・すばやく・完全に消火」です。

なお、消火器は手軽な初期消火に適していますが、炎が天井まで立ち上がるほど大きな火災になったら、速やかに屋外へ避難し、119番に通報しましょう。



### 日ごろの適切な管理が大事！

— 水気の多い場所は厳禁 —

- 老朽化したり腐食した消火器を使うと思わぬ事故につながります。いざという時に使えるよう、消火器の適切な管理と日常点検は忘れないようにしましょう。
- 水がついたり、湿気がある場所には設置しないようにしましょう。
- 時々点検し、さびや傷がないか確認しましょう。